

建設業 KYT シート

No.6 街路樹の樹上での剪定作業

どんな危険がありますか？

あなたならどうしますか？



作業の状況

街路樹の剪定作業をしています。

建設業労働災害防止協会

整理 番号	6	業 種	造園工事	作業の 種 類	剪 定 作 業	災害の 種 類	墜落・飛来落下 第三者災害
1 作業状況							
街路樹の樹上での剪定作業							
2 予想される危険							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全帯を使用していないので、墜落する。 2. 昇降用アルミはしごの頂部が結束していないので、昇降の際、墜落する。 3. ハサミを樹のまたに置いているので、落下し、あたる。 4. 作業区域のバリケードが一部不足しているため、通行人が入り込み、ケガをする。 5. 切った枝を歩道に、落としているので、通行人にあたる。 6. 監視員は通行人がいるのに、後ろを向いているので、通行人が作業区域内に入り、ケガをする。 							
3 安全対策・事前処置						関係条文	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 剪定作業では、高所作業となるので、安全帯を使用する。安全帯を使用するにあたっては、あらかじめ安全帯をかける箇所（樹の幹等）の強度を考慮して、万一の場合に折れたりしないよう注意する。 2. 昇降用はしごは、頂部をロープ等で結束する。 3. ハサミ等は工具袋（工具用ホルダー）に入れておく。 4. バリケードは作業区域全域に置き、立入禁止の表示をする。 5. 切った枝は、作業区域に置く。重い大枝などはロープで降ろす。 6. 監視員は通行人をよく監視し、作業区域内に入らない等、適切な誘導をする。 7. 手足の移動の際、腐枝・枯枝等を確認する。 8. 反動を考え、無理な枝の引き寄せはしない。 						安衛則第518条2項 安衛則第528条	